公立高校入試情報　山形県

【数学】

令和7年度山形県入試の全体傾向

○大問は４問，小問数は23問で，分量に大きな変化はない。
○例年通り，解き方も書く２次方程式や方程式をつくる問題が出題された。
○例年，大問２で出題される活用を意識した問題は，今年は確率を使って説明する問題であった。大問３は，１次関数の利用，大問４は，相似の証明を含む三平方の定理を使う問題が出た。
○毎年作図問題（平面図形，グラフ）や記述問題（計算過程，図形の証明）が多く，出題形式に慣れる必要がある。まず基本事項を正確に押さえて、十分に練習しよう。

■　証明問題の出題

・例年どおり，図形の証明問題が出題された。全文記述式の出題であるため，記述式の証明問題への対策が必要である。

■　関数の利用の問題の出題

・関数で表される関係について，グラフを使って考えたり，関数の式を利用して解く問題がよく出題されている。

★山形県入試出題内容別・形式別傾向分析（過去4年間）

		単元名／項目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
出題内容別の傾向	1年内容	正の数・負の数	●	●	●	●
		文字と式				
		方程式	●	●	●	●
		比例と反比例	●	●	●	●
		平面図形	●	●	●	●
		空間図形	●	●	●	●
		データの分析と活用	●		●	●
	2年内容	式の計算	●	●	●	
		連立方程式	●		●	●
		1次関数	●	●	●	●
		図形の調べ方	●	●		
		三角形			●	●
		平行四辺形				
		確率	●	●	●	●
		データの比較と箱ひげ図		●		●
	3年内容	式の計算	●	●		●
		平方根	●	●	●	●
		2次方程式	●	●	●	●
		関数$y=ax^2$	●	●	●	●
		相似な図形	●	●	●	●
		円の性質	●	●	●	●
		三平方の定理	●	●	●	●
		標本調査				
出題形式別の傾向	大問数		4	4	4	4
	小問数		23	23	24	23
	記述問題	図形の証明(説明)	1	1	1	1
		その他の説明・証明など	1	1	1	1
		立式・解法の過程の記述	1	2	2	2
		作図(図形)	1	1	1	1
		作図(グラフ)	1	1	1	1